

# 北陸新幹線 整備促進に関する決議

北陸新幹線は、完全な複軸型国土を形成し、大規模災害時において東海道新幹線の代替機能を果たす重要な国家プロジェクトである。

1日も早い県内開業および大阪までの早期全線開業は、本県の産業や観光の振興につながるだけでなく、政府が進める地方創生回廊の構築に大きく寄与するものである。

については、政府・与党において、北陸新幹線の整備促進について次の事項を実現するよう強く求める。

## 記

- 1 金沢・敦賀間の平成34年度末までの開業を確実に実現するとともに、敦賀までの更なる前倒し開業を含め、早期開業に最大限努力すること
- 1 敦賀駅および福井駅において、新幹線と在来線との乗換え利便性を確保すること
- 1 敦賀・大阪間の整備財源の検討を速やかに進め、北海道新幹線札幌開業より早い大阪までのフル規格による全線開業を実現すること
- 1 リニア中央新幹線の名古屋開業による経済波及効果を拡大するため、在来線特急の運行本数の維持・拡大や所要時間の短縮など、北陸・中京間のアクセス向上を図ること

以上、決議する。

平成29年5月14日

福井県北陸新幹線建設促進同盟会